

## 日本史(9) 飛鳥の朝廷

○今回のポイント

### 【 東アジアの動向とヤマト政権の発展 】

#### (1)朝鮮半島情勢

[1. \_\_\_\_\_]の圧迫



百済・新羅の南進、[2. \_\_\_\_\_]諸国を併合



朝鮮半島におけるヤマト政権の影響力の後退

#### (2)ヤマト政権における豪族の勢力争い

##### ①大伴氏

- ・台頭…6世紀初め、[3. \_\_\_\_\_]を擁立した[4. \_\_\_\_\_]が台頭する。  
↳継体天皇…武烈天皇の死による子孫断絶後、越前から迎えられる。
- ・衰退…大伴金村、「任那4県」を百済に割譲(512年)。 ※加耶(任那)は562年に滅亡。  
→賄賂を受け取ったと非難され[5. \_\_\_\_\_]の弾劾で失脚(540年)。

##### ②物部氏

- ・台頭…物部氏はヤマト政権の軍事力。大伴氏の失脚後、大連の地位を独占。  
→[6. \_\_\_\_\_]は527年に起こった筑紫国造[7. \_\_\_\_\_]を鎮圧(528年)。
- ・衰退…[8. \_\_\_\_\_]は仏教排斥。物部守屋は崇仏派の蘇我馬子に敗北。

##### ③蘇我氏

- ・[9. \_\_\_\_\_]  
↳仏教伝来に際し、崇仏派の立場にたち排仏派の物部尾輿と対立(10. \_\_\_\_\_)。  
↳支配下に渡来人を組織してヤマト政権の財政を握る。  
↳政治機構の整備や仏教の受容を積極的に進める。

#### (3)隋の膨張に対する日本の対応

##### ①隋の中国統一(589年)

- ・魏晋南北朝の分裂時代を隋の文帝(楊堅)が[11. \_\_\_\_\_]年に統一。
- ・[12. \_\_\_\_\_]などの周辺地域に進出し始め、東アジアは激動の時代へ！！

##### ②[13. \_\_\_\_\_]の政権掌握

- ・大連の[14. \_\_\_\_\_]を撃破(587年)
- ・[15. \_\_\_\_\_]の暗殺(592年) → [16. \_\_\_\_\_]を立てる

##### ③推古朝の改革 ～隋に対抗するための強い国づくり～

- ・指導者：蘇我馬子・[17. \_\_\_\_\_](聖徳太子)
- ・[18. \_\_\_\_\_]：氏族ではなく個人の才能や功績に対し冠位。氏族単位の王権組織を再編成。
- ・[19. \_\_\_\_\_]：豪族たちに国家官僚としての自覚を求め、仏教を政治理念とする。
- ・地方組織：牧宰→[20. \_\_\_\_\_](クニ)、里長→[21. \_\_\_\_\_](イナギ)。10伊尼翼が1軍尼に属す

#### (4)中国外交

##### ①遣隋使

600	[22. _____]…『隋書』のみで『日本書紀』には記録がない。隋の皇帝は文帝(楊堅) ※この第一次遣隋使の失敗により、冠位十二階・憲法十七条などの改革がなされた。
607	[23. _____]が隋の煬帝に国書を提出する → [24. _____]の姿勢 ・中国皇帝に臣属しない形式をとり、煬帝から無礼とされた。「日出づる処の天子、書を日没する」
608	小野妹子帰国・答礼使として[25. _____]の来日 → 小野妹子、再び隋に渡る。

##### ②遣唐使

・ 618年 隋の滅亡 → [26. _____]の建国。巨大な帝国を築く ・ 630年 [27. _____]を遣唐使。東アジアの動向に応じて中央集権体制の確立を目指す。
---

##### ③留学生・学問僧

・ [28. _____]…遣隋使留学生。大化の改新で国博士。遣唐使として入唐し、長安で死去。 ・ [29. _____]…学問僧として隋唐に留学。中大兄皇子と中臣鎌足が南淵請安の塾に通う途中、蘇我氏打倒をはかったという伝説がある。南淵請安の新知識が大化の改新に大きな影響を与えた。 ・ [30. _____]…学問僧として隋唐に留学。高向玄理と共に行政機構たる八省百官の立案を行う。
--

### 【 飛鳥の朝廷と文化 】

#### (1)飛鳥時代

・ 6世紀末から、奈良盆地南部の飛鳥の地に大王の王宮が営まれる → 飛鳥の地はしだいに都としての姿を示すようになり、本格的[31. _____]が営まれる段階へ進む
---

#### (2)飛鳥文化

①概要…7世紀前半に、蘇我氏や王族により広められた仏教中心の文化。
②渡来僧 ・ [32. _____](かんろく)…百濟僧。暦法を伝えた。 ・ [33. _____](どんちょう)…高句麗僧。彩色・紙・墨の技法を伝えた。
③外来文化の影響 ・ 中国の南北朝時代の文化や、当時の西アジア、インド、ギリシアともつながる特徴を持つ。

#### (3)寺院建立

☆寺院の建立は古墳にかわって豪族の権威を示すものとなる。
☆伽藍(寺院の建物) → 礎石・瓦を用いた新技法による、大陸風建物。
① [34. _____] (法興寺)…蘇我馬子が建立。蘇我氏の氏寺。
② [35. _____]…舒明天皇創建とされる。
③ [36. _____]…聖徳太子が物部守屋との戦いで四天王に祈り、勝利を得たので創建したという。
④ [37. _____] (斑鳩寺)…聖徳太子が建立。柱には中央部が膨らんだエンタシスが見られる。

#### (4)仏像彫刻

北魏様式【厳しい表情】	南朝様式【やわらかい表情】	
38. 作：鞍作 止利 	39. 	40. 

